

令和 6 年度進行管理・評価シート
千曲市歴史的風致維持向上計画（平成28年 5 月19日認定）
（最終変更 令和 4 年 5 月31日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)	
1 計画実現のための推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 千曲市景観計画との連携	2
2 屋外広告物法との連携	3
3 文化財保護法との連携	4
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 稲荷山伝統的建造物群保存地区 保存整備事業	5
2 八幡地区町並み整備事業	6
3 桑原・中原地区歴史的建造物等整備事業	7
4 稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業	8～9
5 更級・姨捨地区 環境整備事業	10～12
6 戸倉上山田温泉地区 環境整備事業	13
7 水源涵養里山整備事業	14～15
8 さらしなの里整備事業	16
9 歴史資源調査活用事業	17
10 歴史文化の発信事業	18
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財の保存(文化財調査・指定、保存管理・活用等)について	19
2 文化財の修理、整備等について	20
3 文化財の周辺環境の保全について	21
4 文化財の防災に関する取組について	22
5 文化財の保存及び活用の普及・啓発について	23
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	
1 古代をテーマに今年も開催 第32回森將軍塚まつりが開催 ほか	24
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 歴史的風致の認識を高めるための取組	25

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	26
-------------------------	----

進捗評価シート		資料No.2	(様式1-1)
評価軸①-1 組織体制			
		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
計画実現のための推進体制		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	都市計画課・歴史文化財センターが事務局を担い、歴史まちづくり法第11条に基づく千曲市歴史的風致維持向上協議会において計画推進や計画変更、円滑な事業の実施に向けた協議を行い、事業を推進することを基本とする。 計画の推進や事業の実施に際しては、国や長野県の指導を仰ぎながら、庁内の関係各課との連絡調整を行いつつ、事業対象となる文化財の所有者や周辺住民等と協議の上、一体となって事業を推進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
法定協議会である千曲市歴史的風致維持向上協議会について、1回実施した。事業計画及び第2期計画策定に向けた骨子について協議した。また、庁内組織である千曲市歴史まちづくり推進会議を2回開催した。事業の進捗状況、事業計画等について情報を共有するとともに、第2期計画策定に向けた骨子について協議した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		現計画の期間が令和7年度までのため、最終評価及び第2期計画策定に向け、協議を実施していく。	
状況を示す写真や資料等			
●令和6年度第1回千曲市歴史的風致維持向上協議会 1 期 日 令和7年2月12日(水) 2 場 所 千曲市役所 302会議室 3 内 容 (1)令和6年度進行管理・評価シートについて (2)令和7年度事業計画について (3)歴史的風致維持向上計画第2期計画について (4)今後のスケジュールについて ●令和6年度第1回千曲市歴史まちづくり推進会議 1 期 日 令和6年8月19日(月) 2 場 所 千曲市役所 302会議室 3 内 容 (1)千曲市歴史的風致維持向上計画の概要について (2)第1期計画の評価(課題と今後の対応・方針)について (3)第2期計画策定について ●令和6年度第2回千曲市歴史まちづくり推進会議 1 期 日 令和7年1月28日(火) 2 場 所 ことぶきアリーナ千曲 1階会議室 3 内 容 (1)令和6年度進捗評価について (2)令和7年度事業計画について (3)歴史的風致維持向上計画の第2期計画事業内容等について (4)今後のスケジュールについて			
			
千曲市歴史まちづくり推進会議の様子			

評価軸②-1 重点区域における良好な景観を形成する施策		
評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
千曲市景観計画との連携		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
計画に記載している内容	景観計画区域は千曲市全域と位置づけ、そのうち重点地区として千曲市を代表する個性ある地域について、重点的かつ段階的に景観形成を進めるために、良好な眺望景観を有する地区、歴史的・文化的景観を有する地区、自然と調和した景観を有する地区などより6地区に分け、姨捨地区を景観形成重点地区に、また、その他の5地区を候補地として設定している。今後、他の候補地においても重点地区の指定について検討していく。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
景観計画担当者とミーティングを行い、今後の連携を確認した。歴史的風致維持向上計画と景観計画に関する情報を共有するとともに、現状と課題について意見交換を行った。 千曲市景観計画に基づき、特定の行為に対して届出の義務を課し、高さや面積、色彩等について景観形成基準に適合するよう取り組んだ。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		歴史的風致維持向上計画と景観計画に関する情報を共有し連携を図る。
状況を示す写真や資料等		
●歴史的風致維持向上計画の重点区域における景観計画に基づく届出件数 1 稲荷山・桑原・八幡地区 2 更級・姨捨地区 3 戸倉上山田温泉地区 合 計 1件 0件 1件 2件 ●景観計画担当者とのミーティング 第1回 1 期 日 2 場 所 3 内 容 令和6年4月15日(月) 千曲市役所 (1)歴史的風致維持向上計画と景観計画に関する情報共有 (2)現状と課題について意見交換 (3)連携の確認 第2回 1 期 日 2 場 所 3 内 容 令和7年1月9日(木) 千曲市役所 (1)歴史的風致維持向上計画の重点区域における景観計画に基づく届出件数の状況について (2)現状と課題について意見交換 (3)連携の確認		

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和6年度
		現在の状況	
屋外広告物法との連携		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
計画に記載している内容	本市における屋外広告物は、屋外広告物条例(平成5年長野県条例第23号)により規制されている。 本市内における指定区域には、基本的に屋外広告物を禁止する「禁止地域」と許可申請により設置が可能な「許可地域」の2つがある。 これら指定区域における屋外広告物の表示や設置を規制・指導することにより、風致景観を維持されるものであり、本計画では引き続き屋外広告物法と連携して、歴史的風致の維持向上を図っていくものとする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
屋外広告物担当者とミーティングを行い、今後の連携を確認した。関係法令について情報を共有するとともに、現状と課題について庁内で意見交換を行った。 千曲市景観計画に基づき、特定の行為に対して届出の義務を課し、高さや面積、色彩等について景観形成基準に適合するよう取り組んだ。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		市特有の景観に配慮した屋外広告物に移行するため、市独自の屋外広告物条例をR9年度制定予定。	
状況を示す写真や資料等			
●屋外広告物担当者とのミーティング 第1回 1 期 日 令和6年4月15日(月) 2 場 所 千曲市役所 3 内 容 (1)歴史的風致維持向上計画と屋外広告物関係法令に関する情報共有 (2)現状と課題について意見交換 (3)連携の確認 第2回 1 期 日 令和7年1月9日(木) 2 場 所 千曲市役所 3 内 容 (1)市独自の屋外広告物条例制定に関する意見交換 (2)連携の確認 ●屋外広告物表示禁止物件等の一斉点検 1 期 日 令和6年9月10日(火) 2 場 所 稲荷山地区			



屋外広告物表示禁止物件等の一斉点検の様子

評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和6年度
		現在の状況	
文化財保護法との連携		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	

計画に記載している内容

稲荷山伝統的建造物群保存地区については、“千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区保存計画”(平成26年千曲市教育委員会告示3号)を策定し、保存並びに活用を図るよう取り組んでいる。
一方、名勝「姨捨(田毎の月)」については、“名勝「姨捨(田毎の月)」保存管理計画”(平成25年7月改訂)を、重要文化的景観「姨捨の棚田」については、“姨捨棚田の文化的景観保存計画”(平成20年3月)を策定し、ゾーニングと整備水準の基本方針を定め、姨捨の棚田の保存と活用に取り組んでいる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

千曲市文化財保護審議会、千曲市伝統的建造物群保存地区保存審議会、千曲市文化財保存活用地域計画協議会等を開催し、各協議案件について情報共有並びに意見聴取を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	千曲市の文化財保護行政について有識者の意見聴取を行い、関係機関との連携を取りながら進める。

状況を示す写真や資料等

- 姨捨の棚田整備委員会
- 1 期日 令和6年8月29日(木)

2 場所 千曲市八幡公民館

3 重要文化的景観「姨捨の棚田」について

4 出席者 12名



姨捨の棚田整備委員会の様子

進捗評価シート

(様式1-3)

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
		現在の状況	
稲荷山伝統的建造物群保存地区 保存整備事業		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	平成27年度～令和7年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金、文化財保護事業補助金		
計画に記載している内容	稲荷山伝統的建造物群保存地区内の歴史的建造物等の保存・活用を図るため、建造物等の買上や修理、修景などを行い、歴史的な町並みの整備を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
文化庁の補助金を活用し、稲荷山伝統的建造物群保存地区における伝統的建造物等の修理・修景事業を実施し、歴史的建造物の保全を行った。令和6年度実績 修理事業3件(清水家主屋、稲荷山宿・蔵し館、増田家主屋)			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		伝統的建造物群保存地区における建物等の修理・修景を行い、歴史的まちなみの維持・向上を図る。	
状況を示す写真や資料等			
増田家主屋修理前 (R5.9) 増田家主屋修理後 (R6.11)			

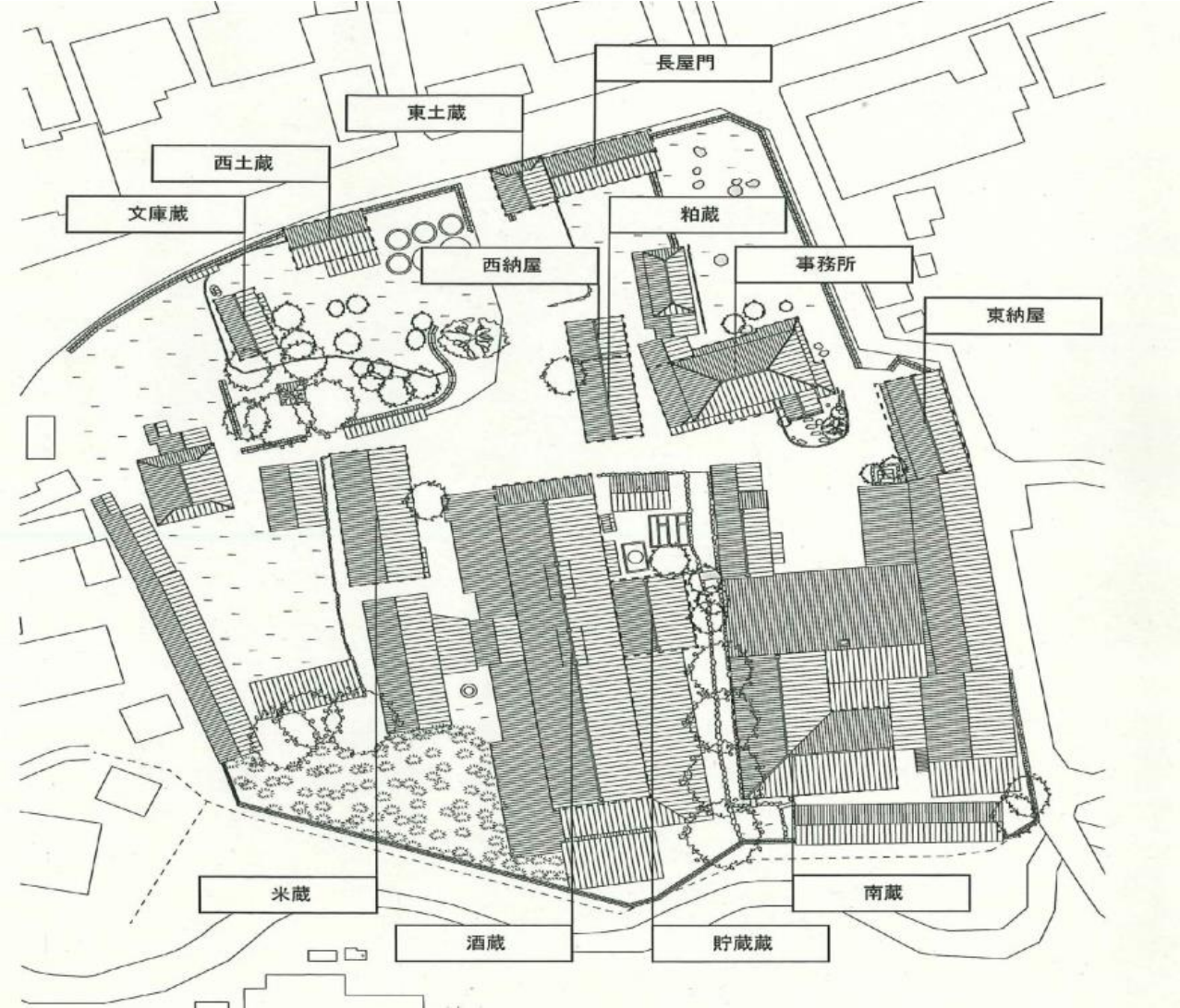
進捗評価シート

(様式1-3)

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
八幡地区町並み整備事業		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
事業期間	平成29年度～令和7年度	
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)	
計画に記載している内容	松田家及び神宮寺、大頭祭沿道等八幡地区の町並み整備を行う。 また、松田家資料保存整備事業を早期に完成させ、松田家住宅の公開を図る。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
松田家エントランス市道の美装化工事を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		武水別神社神官松田邸(松田家住宅)の一般公開に伴い、今後施設の維持・管理を行う。 また、一部未実施の市道の美装化工事を実施する必要がある。
状況を示す写真や資料等		
○武水別神社神官松田邸 街なみ整備事業 市道9131号線舗装工事 期間:令和6年10月10日～令和6年11月25日 請負額:2,649千円 工事概要:武水別神社神官松田邸のエントランスとなる市道の美装化工事		
 着手前(R6.8)  完了(R6.11)		

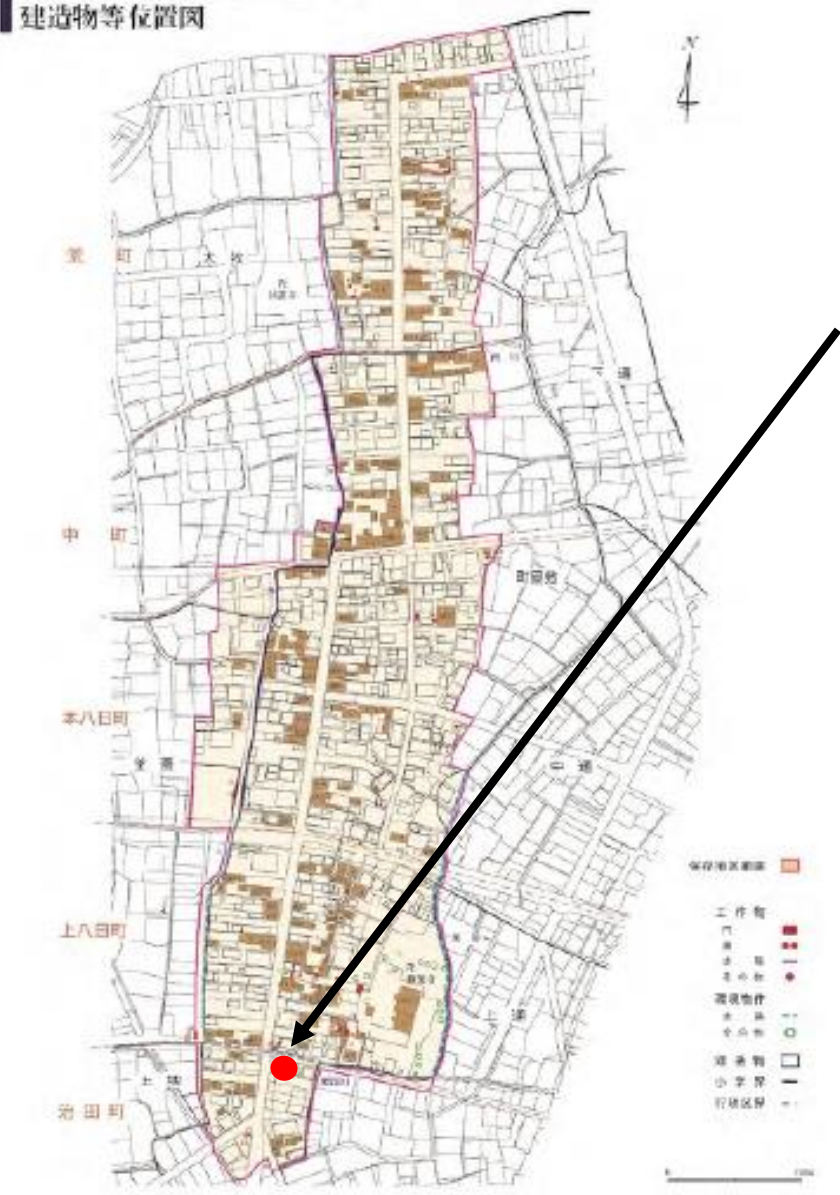
評価軸③-3 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
評価対象年度	
令和6年度	
項目	
現在状況	
桑原・中原地区歴史的建造物等整備事業	
☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	令和6年度～令和7年度
支援事業名	
計画に記載している内容	登録有形文化財の酒蔵関係建造物の酒蔵など老朽化した建物の整備を行うとともに、広く公開のうえ、稲荷山と姨捨の棚田を結ぶ観光拠点の一つとして活用する。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
登録有形文化財の酒蔵関係建造物について所有者の改修する意向の確認を行った。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	整備内容及び観光拠点としての活用方法について所有者との協議が必要である。
状況を示す写真や資料等	
○登録有形文化財の酒蔵関係建造物について所有者の改修する意向の確認 確認日:令和7年3月24日(月)  長野銘醸(和田酒店)建物配置	

評価軸③-4
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
		現在の状況	
稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業①		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	平成27年度～令和7年度		
支援事業名			
計画に記載している内容	街路整備や防災、拠点施設整備、町家活用など、千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区の環境整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
拠点施設として整備を目指す「鍵の手」用地について、市土地開発公社で先行取得を行った。また、建物については寄付を受けた。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		稲荷山伝建地区の活性化には、地域住民の自主的な活動とそれを支援する体制が必要である。	
状況を示す写真や資料等			
○稲荷山重伝建地区拠点施設用地取得 令和6年11月8日付で用地売買契約、建物寄付申出を受けた。 			

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
		現在の状況	
稲荷山伝統的建造物群保存地区 環境整備事業②		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	平成27年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	街路整備や防災、拠点施設整備、町家活用など、千曲市稲荷山伝統的建造物群保存地区の環境整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
稲荷山伝統的建造物群保存地区に出店しようとする事業者を支援する施策 ・千曲市空き店舗活用開業支援事業:R6年度1件			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		R3年度から稲荷山伝統的建造物群保存地区を商店街空き店舗等活用事業の対象地域に指定	
状況を示す写真や資料等			
千曲市 稲荷山伝統的建造物群保存地区 建造物等位置図   はるた接骨院 R6年度 開業支援事業:200,000円			

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
		現在の状況	
更級・姨捨地区 環境整備事業①		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	平成28年度～令和7年度		
支援事業名	県単河畔林整備事業		
計画に記載している内容	名勝「姨捨(田毎の月)」・重要文化的景観「姨捨の棚田」及び周辺の道路、農道、水路などの環境整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
河畔林周辺は、所有者による手入れが不十分で間伐がされず、豪雨時に倒れ、下流で川をせき止めるなど、水害を引き起こす恐れがある。河畔林の除間伐を行うことで、同時に名勝「姨捨(田毎の月)」からの眺望を阻害する支障木も伐採されるため、水害発生を防止するとともに景観保全を図ることができた。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		この事業に係わらず、土地の所有者が高齢化しており、所有している土地の整備に手が行き届いていない現状がある。地域の発展・調和を考えると、担当課の計画的かつ横断的進捗管理が重要と考える。	
状況を示す写真や資料等			
○県単河畔林整備事業 更級川河畔林整備業務委託 事業費:1,518,000円 期間 :令和7年2月13日～令和7年3月27日 (落札日令和7年2月12日) 位置図 準用河川更級川 千曲市大字八幡  整備効果  危険木除去量 95本 			

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
更級・姨捨地区 環境整備事業②		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	平成28年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	名勝「姨捨(田毎の月)」・重要文化的景観「姨捨の棚田」及び周辺の道路、農道、水路などの環境整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
①ビューポイント(展望駐車場整備事業)について、事業主体の長野県千曲建設事務所と工事内容等の協議や今後の予定の確認を行った。 ②姨捨の棚田整備計画に沿って公衆トイレ設置など展望駐車場の整備内容について関係部署間で協議を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		ビューポイント(展望駐車場)における施設・設備の整備にあたっては棚田の景観になじむよう色彩・デザインに配慮する。	
状況を示す写真や資料等			
○県では県道改良工事(第1期工事)が発注となり、工事を進めている。 ○県単道路改築工事 (一)内川姨捨(停)線 千曲市 長尾根(県) 【第1期工事】 請負費:85,206千円 期間:令和6年3月28日～令和7年3月28日 【第2期工事】 請負費:109,109千円 期間:令和7年3月28日～令和8年1月30日(予定)			

第1期工事

第2期工事

第2期工事以降

平面図

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
		現在の状況	
更級・姨捨地区 環境整備事業③		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	平成28年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	名勝「姨捨(田毎の月)」・重要文化的景観「姨捨の棚田」及び周辺の道路、農道、水路などの環境整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
地元、関係者からの要望により水路の修繕を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		・重要文化的景観「姨捨の棚田」指定地内のため、小規模修繕に限定する。 ・引続き要望があれば関係者等と協議し修繕を行う。	
状況を示す写真や資料等			
○水路修繕(1件) 修繕内容:水路目地のひび割れ等で水漏れが発生し、耕作に支障をきたすため、モルタルを塗り水漏れを防ぐ。 ○農道修繕(0件) ○月見荘の仮設トイレについては不要となった。 位置図 着工前 竣工 着工前 竣工			

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
戸倉上山田温泉地区 環境整備事業		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
事業期間	令和5年度～令和7年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	千曲川河畔の情緒あふれる温泉地としての景観に配慮した電線地中化、歩道整備など環境整備を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
県による(都)戸倉上山田線((主)大町麻績インター千曲線)の整備計画をきっかけに、温泉街の活性化やまちなかの環境整備について検討を目的とした戸倉上山田温泉まちづくり推進会議が設立された。本年度は総会1回、臨時委員会1回、役員会2回、部会4回実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		戸倉上山田温泉の未来を形作るランドデザインをR8年度に策定するため、住民が主体で協議していく必要がある。
状況を示す写真や資料等		
1 設立総会 (1)期日及び場所:令和6年4月14日(日) 千曲市総合観光会館 大会議室 (2)内容:推進会設立に関する趣旨等 2 臨時委員会 (1)期日:令和6年5月23日(木) 千曲市総合観光会館 大会議室 (2)内容:戸倉上山田温泉地域で計画されている道路スケジュールについて 3 第1回部会 (1)期日:令和6年7月23日(火) 千曲市総合観光会館 大会議室 (3)テーマ:戸倉上山田温泉まちづくりの想いを共有しよう! 4 第1回役員会 (1)期日:令和6年9月19日(木) 千曲市総合観光会館 大会議室 (2)内容:基調講演及び今後の部会について等 5 第2回部会 (1)期日:令和6年10月1日(火) 千曲市総合観光会館 大会議室 (2)テーマ:まち歩き&まちの良いところ・居心地よい歩きを探ろう! 6 第3回部会 (1)期日:令和6年11月13日(水) 千曲市総合観光会館 和室 (2)テーマ:戸倉上山田温泉まちづくりについて具体的な企てを考えよう! 7 第4回部会 (1)期日:令和6年12月19日(木) 千曲市総合観光会館 和室 (2)テーマ:まちづくりのあらすじ(近未来物語)を描こう! 8 第2回役員会 (1)期日:令和7年3月13日(木) 千曲市総合観光会館 大会議室 (2)内容:令和6年度活動報告、令和7年度事業計画  設立総会の様子 R6.4.14  第4回部会の様子 R6.12.19		

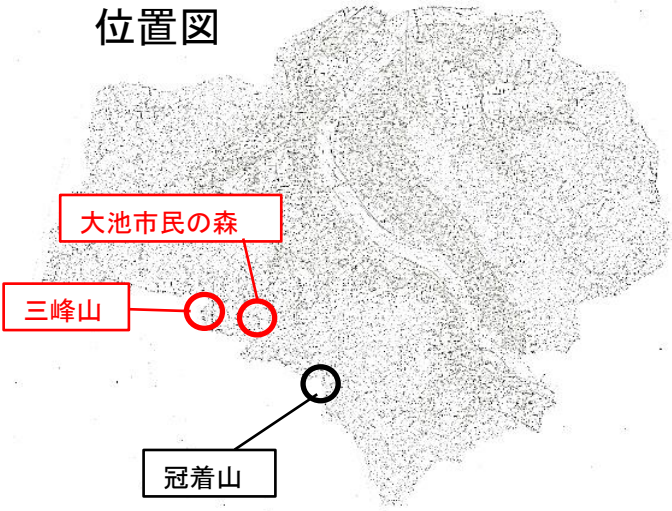
評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
		現在の状況	
水源涵養里山整備事業①		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	平成28年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	姨捨の棚田の水源である三峰山や冠着山等の森林整備及び、安全に登れる登山道や遊歩道の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和6年5月18日、7月27日に冠着山の自然と文化遺産を保存する会の協力のもと、坊城平いこいの森遊歩道の草刈りや、古峠越え古道の草刈、落ち葉清掃作業を実施した。 また、令和6年4月29日に羽尾区協力のもと、久露滝登山道整備作業を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		地元団体等の協力を得て、周辺環境の整備を図る。	
状況を示す写真や資料等			
○坊城平いこいの森遊歩道維持管理委託 委託先:冠着山の自然と文化遺産を保存する会 委託費:100千円 ○自然公園冠着山登山道維持管理委託 委託先:仙石区、羽尾4・5区 委託費:100千円 位置図 冠着山遊歩道の整備の様子 ①坊城平いこいの森遊歩道及び古峠越え古道の草刈、落ち葉清掃 ②久露滝登山道の整備			

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
水源涵養里山整備事業②		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	平成28年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	姨捨の棚田の水源である三峰山や冠着山等の森林整備及び、安全に登れる登山道や遊歩道の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
大池市民の森内の遊歩道の階段工の補修及び三峰山まで向かう登山道の整備を令和6年12月6日にかけて実施した。(L=200m) 令和6年度大池市民の森散策者数:延べ1160人			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、散策者が前年と比べ増加している。 散策者の安全確保のために整備を継続していく。	
状況を示す写真や資料等			
○森林の里親制度(太洋基礎工業株式会社)を利用した森林整備委託事業 委託費:300千円(階段工補修150千円 下刈等遊歩道整備150千円) 位置図   階段工補修前  補修後  階段工補修前  補修後			

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
		現在の状況	
さらしなの里整備事業		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	令和4年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	さらしなの里歴史資料館は、姨捨の歴史がわかる資料館として情報発信の拠点となることから、さらしなの里古代体験パークや資料館の改修、体験施設整備並びに、更級地区の歴史的遺産や景観を活かした歴史散策路等の整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
R4年度: 古代住居1棟を修理 R5年度: 古代住居1棟を建て替え R6年度: 古代住居の修理等は未実施			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		古代体験パークの復原住居の修理、建て替えを順次実施するにあたり、多額の費用が掛かるため、他事業との調整が必要である。	
状況を示す写真や資料等			
○さらしなの里歴史資料館修景池清掃 さらしなの里歴史資料館の景観維持のため、修景池の清掃を実施。 実施日: 令和6年5月8日(水) 参加人数: 8名  さらしなの里歴史資料館池清掃			

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
歴史資源調査活用事業		現在の状況	
		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	平成29年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	稲荷山の町並み形成の契機となった稲荷山城跡、更級郡衙範囲など歴史的資源の調査を行い、実態解明を図る。その成果に基づき、その保存並びに活用を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
稲荷山城築造時期や実態解明の手掛かりとなる交通路の形成実態を明らかにするため、「善光寺道」「松崎茶屋跡」を試掘調査を実施した。研究成果を日本遺産推進センター企画展「善光寺道一峠を越えた旅人」(R6.8.6～10.27)にて紹介した。また、稲荷山城の重要な比較資料である松田家館跡出土中世土器の整理作業を実施し、調査成果を『千曲市の文化財』に掲載した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		現代の地割図や明治時代の地籍図等、古絵図のほか、同時期の市内遺跡城跡等出土資料の再点検を行い、実態解明を図っていく。	
状況を示す写真や資料等			
企画展「善光寺道」リーフレット 試掘調査で検出された善光寺道跡			

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
歴史文化の発信事業		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
事業期間	平成29年度～令和7年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	文化財の将来の担い手である児童・生徒に対し、歴史的風致を中心とした千曲市の歴史文化に関する冊子を作成し、郷土学習資料として活用してもらうほか、観光客に対してパンフレットを作成し配布することで、より一層の誘客増、魅力発信を図る。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
文化遺産の次世代継承とデジタル技術ー子供とはぐくむ考古学ーと題した観光考古学会シンポジウムを開催した		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		文化財の情報発信を積極的に発信し、歴史的風致に関する認識の向上を図る。

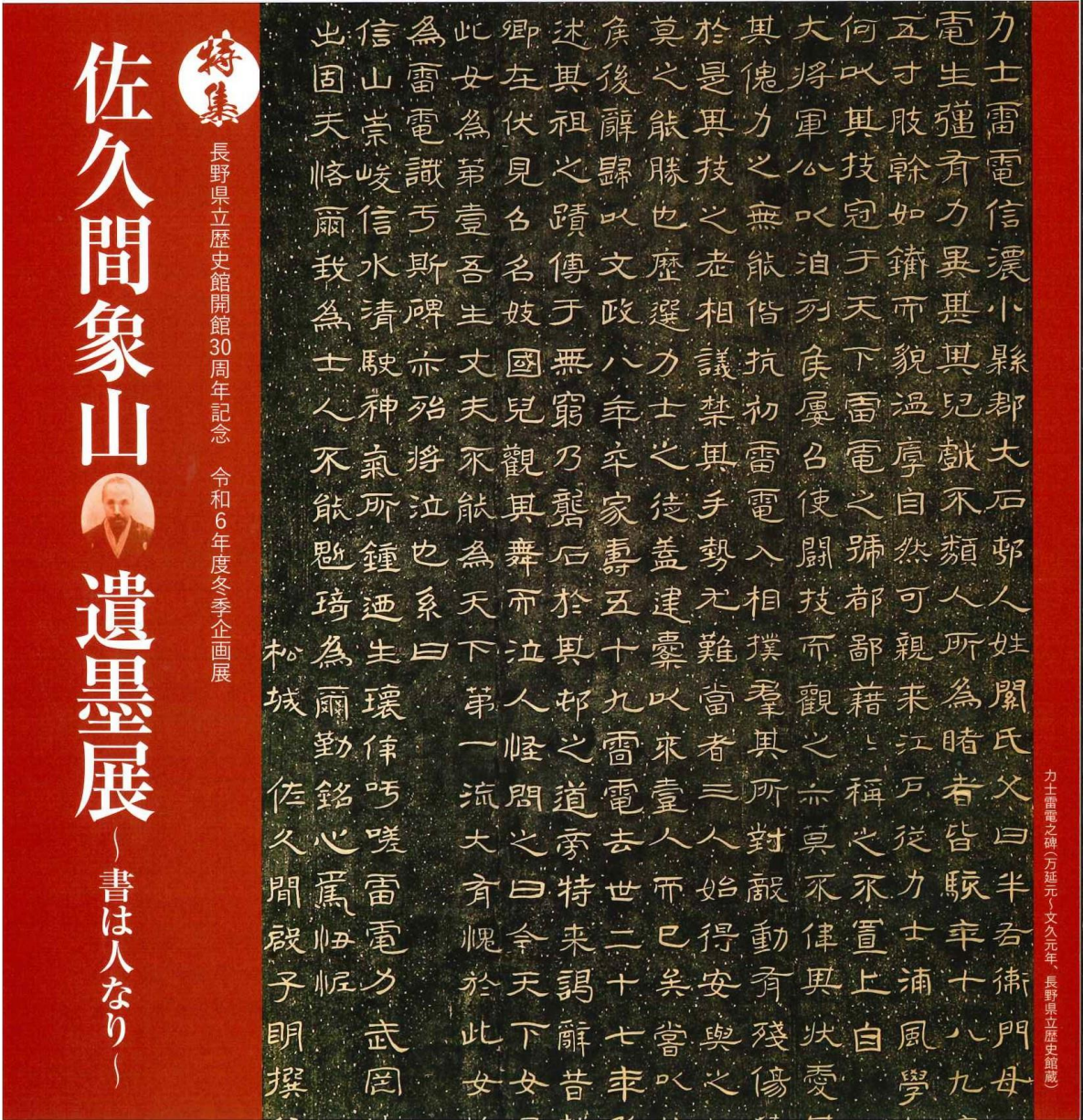
○2024年度観光考古学会シンポジウムin千曲

期日: 令和6年10月12日(土)

会場: 千曲市総合観光会館 大会議室

参加者: 約100名



評価軸④-1 文化財の保存又は活用に関する事項		
項目		評価対象年度 令和6年度
		現在の状況
文化財の保存(文化財調査・指定、保存管理・活用等)について		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
計画に記載している内容	文化財は指定・未指定に関わらず、本市の歴史と文化を理解する上で不可欠なものであり、文化財等の調査を行い、価値が認められたものについては、市の指定・国の登録制度の活用を検討するとともに、適切な保存管理や活用が図られるよう、計画的に修理・整備、防災対策等を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
市指定文化財「佐久間象山墨蹟」を長野県立歴史館開館30周年記念企画展に貸出を行った。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		市指定文化財の公開を積極的に進める必要がある
○佐久間象山遺墨展～書は人なり～ 開催日:令和7年1月11日(土)～令和7年2月24日(月) 会場:長野県立歴史館 来場者:2,568名 		

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
		項目	現在の状況
		文化財の修理、整備等について	☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
計画に記載 している内 容	文化財の修理は、文化財の価値を維持することであるため、過去の改変履歴や調査記録等の活用と、新たな調査研究に基づき実施することを基本とする。 特に、指定文化財の修理は、文化財保護法や長野県・千曲市の文化財保護条例に基づくとともに、文化庁に指導を仰ぎつつ、関係機関や専門家と連携して実施する。 また、所有者等の財政的負担の軽減を考慮し、各種補助制度を積極的に活用する。 未指定文化財や、歴史的風致形成建造物として指定した建造物の修理については、所有者等と協議しながら、保存のための対策を講じる。		
	定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
	名勝「姨捨(田毎の月)」長楽寺月見堂の茅葺き屋根の劣化が著しくなったため、修理工事を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		茅の葺き替えにより、健全な状態を取り戻すことができた	



長楽寺月見堂修理前(R5.9)



長楽寺月見堂修理後(R7.1)



長楽寺月見堂修理工事風景(R7.1)

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
		現在の状況	
文化財の周辺環境の保全について		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	

計画に記載している内容

文化財の周辺環境は、文化財の価値に強い影響力を与えることから、文化財の保存・活用を図る上では、文化財単体にのみ措置を講じるだけでなく、その周辺環境と一体的に措置を講じることにより、文化財の価値を高めることが重要である。そのため、都市計画法や景観法等の関連法令と連動し、文化財とその周辺環境を一体的に保全することが求められる。このため、引続き都市計画法や景観法に基づいてその保全に努める。また、文化財周辺の景観を阻害する要素は、要素の改善や除却をするとともに、整備を行う際は、文化財や周辺の環境と調和したものとする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

智識寺の倒木伐採処理を実施し、重要文化財の建物保護を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	重要文化財建造物の保存と歴史的風致の維持を図ることが必要である。

○智識寺倒木木伐採処分
期間: 令和6年9月





智識寺倒木処理着手前

智識寺倒木処理完了

評価軸④-4 文化財の保存又は活用に関する事項		
評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
文化財の防災に関する取組について		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
計画に記載している内容	火災が発生しないよう予防対策の徹底と、火災が発生した際の迅速な消火体制の確保、火災が発生した際に迅速に対応できるよう日頃からの防災教育・訓練に取り組む。 予防対策は、消防法で義務づけられている自動火災報知器や消火設備等の防火設備の設置とともに、オール電化の導入を検討し、文化財を保存する上で必要と考えられる防火設備を設置する。 防災教育・訓練は、文化財の所有者等に対して防災に係る周知啓発と防災教育に取り組み、文化財防火デーには、各地の消防団や各種自主防災組織と連携して文化財施設での消火訓練を実施する。また、地震対策として耐震診断や耐震補強工事の実施など、個別の災害ごとに必要と考えられる対策を行うことにより、き損・滅失のリスクの軽減を図る。 また、美術工芸品等の有形文化財は、防犯環境設計の考え方に基づき、盗難にあわないよう防犯設備の設置を推奨するとともに所有者の意識改善等により、防犯性能の向上を図る。 不幸にも、文化財が被災してしまった場合は、その後の防災対策に役立てるため、被災履歴を記録する体制を整える。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
1月26日の文化財防火デーに併せ、2月1日に千曲市歴史文化財センターで防災訓練を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		文化財の所有者等に対して、火災の予防対策の徹底や防災意識の向上の啓発に取り組む。
○文化財防火デーに併せ、市内文化財の防火訓練を実施 1 期日:令和7年2月1日(土) 2 対象文化財:屋代家文書ほか 3 参加者:40名		
		

評価軸④-5 文化財の保存又は活用に関する事項	
項目	
評価対象年度	令和6年度
現在の状況	
文化財の保存及び活用の普及・啓発について	
計画に記載している内容 市内外の人びとを対象として実施する普及・啓発は、案内板等の設置やパンフレット等の作成・配布とともに、イベントの開催等により、広く普及・啓発を図る。 市民への主な普及・啓発は、広報誌やイベントの開催等により日頃からの認識向上とともに、地域に根差した伝統芸能や行事の将来の担い手である子どもたちに対しても、これら伝統芸能や行事への愛着をはぐくむための取り組みを推進する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
令和2年6月に「月の都 千曲」が文化庁より日本遺産に認定された。 日本遺産「月の都 千曲」の構成文化財やストーリーを案内できるガイド人材を養成することを目的とした「日本遺産「月の都 千曲」ガイド養成講座」を令和2～5年度に引き続き開催した。また、日本遺産であることを認識してもらうため、構成文化財を巡るバスハイクを開催した。このほか、千曲市日本遺産センターを活用して企画展を実施した。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	機会を捉え、郷土の歴史的資源の情報発信に努め、住民意識の高揚と貴重な文化財の活用を図る。
状況を示す写真や資料等	
日本遺産「月の都 千曲」ガイド養成講座 ■開催日 令和7年1月17日(金) ■講座内容 過去の受講者を対象とし、伝わりやすいガイド術を学び、実践的で質の高いガイドの技術向上を目的に開催。 ■受講生 18名  日本遺産「月の都 千曲」ガイド養成講座の様子  企画展「善光寺ー猿ヶ番場峠を越えた旅人ー」  日本遺産を巡るバスハイク 参加者	

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

		評価対象年度	令和6年度
報道等タイトル		年月日	掲載紙等
文化財防火デー 武水別神社松田邸で消防訓練を実施		令和6年4月1日	市報千曲令和6年4月号
あんずの里 満開 <6日と7日は今季一番の花見客>		令和6年4月7日	信州ケーブルテレビジョン
戸上夏祭りへ祭典始動 <SNS活用し準備状況や祭りの歴史発信>		令和6年4月21日	信州ケーブルテレビジョン
銘酒・音楽・アートを楽しむ <長野銘醸「蔵開き」大盛況>		令和6年4月27日	信州ケーブルテレビジョン
上山田保育園児田植え体験 <漆原八坂地区「棚田を守る会」>		令和6年5月29日	信州ケーブルテレビジョン
常連・初参加など68組 <棚田貸しますオーナー制度「田植え」>		令和6年6月1日	信州ケーブルテレビジョン
第85回戸倉上山田温泉夏祭り<ダイジェスト>		令和6年7月13-14日	信州ケーブルテレビジョン
令和6年 稲荷山祇園祭 <宵宮・本祭り 夜ワンカメショー>		令和6年7月13-14日	信州ケーブルテレビジョン
美味しいお米になることを願って 姨捨の棚田でオーナーが田植え体験		令和6年8月1日	市報千曲令和6年8月号
「月の都 千曲」の文化財を育む会が発足 <第1弾は月見堂のかやぶき修繕支援>		令和6年8月5日	信州ケーブルテレビジョン
稲荷山で初のジャズフェス開催 <8月24日は長雲寺で音楽と食のイベント>		令和6年8月19日	信州ケーブルテレビジョン
蔵の街でジャズに浸る一日 <稲荷山ジャズフェスティバル初開催>		令和6年8月24日	信州ケーブルテレビジョン
千曲の夏の風物詩 戸倉上山田温泉夏祭り		令和6年9月1日	市報千曲令和6年9月号
江戸時代から続く伝統行事 稲荷山祇園祭		令和6年9月1日	市報千曲令和6年9月号
信州さらしな・おばすて観月祭2024		令和6年9月1日	市報千曲令和6年9月号
5章でたどる善光寺道 <初公開資料 日本遺産センターで企画展>		令和6年9月11日	信州ケーブルテレビジョン
姨捨棚田 念願の新米収穫 <棚田貸しますオーナー制度「稲刈り」>		令和6年9月28日	信州ケーブルテレビジョン
武水別神社の歴史が帰還 <企画展 帰ってきた社家文書始まる>		令和6年11月22日	信州ケーブルテレビジョン
古文書流出 問題と捉えて <松田邸企画展開催中に講演会>		令和6年11月30日	信州ケーブルテレビジョン
大祭本番へ千曲川で清める <武水別神社 大頭祭「釜清め神事」>		令和6年12月3日	信州ケーブルテレビジョン
戸倉上山田温泉“芸者文化”再現へ <万葉橋大撮影会 参加者募集>		令和6年12月5日	信州ケーブルテレビジョン
月見堂 22年ぶりに葺き替え <文化財を守るクラファン目標額達成>		令和7年1月20日	信州ケーブルテレビジョン
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
維持向上を目指す歴史的風致について、メディアに多く取り上げられ、市の歴史や伝統、文化財に関する情報を幅広く発信できた。 また、信州ケーブルテレビジョンでは、毎週木曜日に地域の歴史などを掘り起こす番組「ちくま探訪」が放送されており、地域住民に対して歴史的風致の認識の向上につながっている。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
■計画の進捗に影響あり □計画の進捗に影響なし		地域の歴史や文化財に関する情報を積極的に発信することにより、歴史的風致の認識の向上を図る。	
状況を示す写真や資料等			
7 12～14 江戸時代から続く伝統行事 稲荷山祇園祭 稲荷山地区で祇園祭が開催されました。この祭りは、江戸時代から続く歴史と伝統がある夏祭りで、市指定無形民俗文化財に指定されています。祇園祭は稲荷山地区の5町(上八日町、本八日町、中町、荒町、治田町)が年ごとに順番で祭りを仕切っており、今年は治田町区が当番を務めました。 13日の宵宮では、勇獅子の勇壮な舞いと神輿の威勢の良い掛け声が地域をめぐり、子ども獅子やチャダンスも祭りを盛り上げました。14日の本宮では、雨の中、神輿や勇獅子などが町内を練り歩き、五穀豊穡と繁栄を祈願しました。 稲荷山勇獅子保存会の宮崎武志会長は「お祭りで町おこしという側面もありますが、このお祭りを機会に地域の輪を広げて絆を深めていきたいです。そしてこの輪が、地域の外にも広がり、大きな輪となってさらにお祭りが盛り上がってくれれば嬉しいです」と話しました。  7 13～14 千曲の夏の風物詩 戸倉上山田温泉夏祭り 恒例の戸倉上山田温泉夏祭りが、戸倉上山田温泉一帯で今年も開催されました。 初日の土曜日は御神体御輿や民謡流しなどが行なわれ、民謡流しでは信濃の国や温泉音頭などに合わせ、各連まとった衣装で華やかな踊りが披露されました。二日目の日曜日は、一時降った大雨が祭り終盤の夜に気持ちよく止み、冠着太鼓と花火の音が共演する中、威勢よく舞う勇獅子、男女の各神輿が躍動しました。 両日とも多くの人が訪れ、温泉街一帯は最高潮の熱気に包まれました。  市報9月号 掲載記事 11 3 古代をテーマに今年も開催 第32回森將軍塚まつりが開催  科野の里歴史公園一帯で、文化の日恒例の「第32回森將軍塚まつり」が開催されました。 「森將軍塚まつり」は科野の里歴史公園内にある全長約100メートルの前方後円墳で国指定史跡の「森將軍塚古墳」にちなみ、古代をテーマとしたさまざまなイベントが実施されるお祭りです。 開会式では東小学校トランペット隊による演奏を始めとした古代行列が会場をまわり、古代装束を身にまとった小川市長は「このお祭りは、地域の皆さんと一緒にやって作り上げたお祭りです。これからも森將軍塚古墳の雄大な姿が保たれるよう皆さんのご協力をお願いします」とあいさつしました。 お祭り広場では、芝生ステージで太鼓やダンスなどの多彩な出し物が披露され、青空市は、姉妹都市である富山県射水市や千葉県横芝光町の特産品が販売されたほか、多くの屋台や地場産物が並びました。また古墳上でも、奉納演奏などを披露する墳上スカイステージや古代史講演会の青空教室などが催されました。 家族3人で来場した小森さん(長野市)は「天気も良く、多くの体験イベントがあってどれにしようか迷っています。子どもと一緒に楽しみたいです」と話しました。 市報12月号 掲載記事			

進捗評価シート

評価軸⑥-1
その他(効果等)

(様式1-6)

項目		評価対象年度	令和6年度
歴史的風致の認識を高めるための取組			
計画に記載している内容			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付			
令和4年7月に「千曲市文化財保存活用地域計画」が文化庁の認定を受けた。地域計画の理念の一つである千曲市の文化財について知っていただく取組みとして、さらしなの里歴史資料館を会場として、千曲市歴史講座を開催した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
■計画の進捗に影響あり □計画の進捗に影響なし		引き続き情報発信を行うとともに、来場者を増加させるために施設の認知度を上げる取り組みを行う。	
状況を示す写真や資料等			
さらしなの里歴史資料館では、千曲市文化財保存活用地域計画の理念の一つである、千曲市の文化財について知ってもらう取組みとして、令和6年10月から月1回、歴史文化財センターの学芸員や専門の研究者を講師とした「千曲市歴史講座」を開催した。全6回の講座を開催し、延べ 名の受講者があった。			
○第1回 令和6年10月5日(土) 講師:中島文晴(武水別神社神官松田邸学芸員) 演題:新発見！雨宮坐日吉神社の三十六歌仙奉額 参加者:23名 ○第2回 令和6年11月9日(土) 講師:中沢道彦(長野県考古学会員) 演題:千曲川中流域の縄文時代後・晩期遺跡について 参加者:24名 ○第3回 令和6年12月14日(土) 講師:田中暁穂(長野市埋蔵文化財センター) 演題:松代焼窯跡の発掘調査について 参加者:18名 ○第4回 令和7年1月11日(土) 講師:小野紀男(千曲市歴史文化財センター) 演題:山のお城・ふもとの館 参加者:24名 ○第5回 令和7年2月8日(土) 講師:平林大樹(千曲市歴史文化財センター) 演題:古墳の盗掘・改造・再利用 参加者:24名 ○第6回 令和7年3月8日(土) 講師:本間美麻(坂城町文化財センター) 演題:川と人をつなぐ伝統漁法”ツケバ” 参加者:25名  第2回歴史講座の様子(R6.11.9)  第4回歴史講座の様子(R7.1.11)			

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和6年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称:千曲市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時:令和7年2月12日	
(コメントの概要) 実施した事業の情報発信や文化財の普及啓発活動が弱いと感じる。市内外の方に知ってもらうことを重点的に今後の事業を進めてもらいたい。	
(今後の対応方針) 市内外の方に文化財を知ってもらうため、企画展や講座の開催を行っていく。また、観光部局とも連携し、情報発信を依頼する。	